

## プレスリリース

2018年11月19日  
公益財団法人日本生産性本部  
経営品質協議会

### 第1回「経営デザイン認証」、9組織を認証

～経営設計図の「見える化」により、組織一体での生産性改革、事業承継につなげる～

11月19日、日本生産性本部 経営品質協議会(代表:森田富治郎 第一生命保険 特別顧問)の経営デザイン認証委員会(共同委員長:泉谷直木 アサヒグループホールディングス 代表取締役会長、片野坂真哉 ANA ホールディングス 代表取締役社長)は、第1回経営デザイン認証組織を発表しました。

本認証制度は、日本の企業、NPO等の組織が「ありたい姿」「現在の環境認識」「変革課題」等、経営の根幹を、対話を通じて「これからの経営設計図」にまとめ、「経営をデザイン」することで、生産性の改善、改革に取り組むことならびに事業承継を活性化することを目的に今年度創設した制度です。

10月31日に開催された経営デザイン認証委員会では、審査員による認証評価結果報告を受けて、楽天コミュニケーションズなど9組織の認証を決定するとともに、下記のような意見交換が行われました。

泉谷共同委員長は、「この方法は、変化の激しい時代に経営の普遍解を求めていく原理原則に従ったもの。経営を『見える化』した後に、『わかる化』をして現場で行動できる『できる化』に取り組み、『現場に浸透する』ことが重要。事業承継は後継者不足が問題といわれるが、問題の本質は事業の魅力づくりだ。経営デザイン認証を活用して魅力づくりに取り組むことが問題解決する最も本質的なやり方ではないか」と語りました。片野坂共同委員長は「日本全国から経営の理想を求めて努力する組織から申請いただいた。規模に関係なく、経営の考え方を現場に浸透させるための方法として広がることで我が国産業の発展に寄与することを期待する」と述べました。

各委員から評価結果と今後への課題として、「経営デザインを創り上げる過程で、過去の生い立ちをきちんと振り返った組織が強みとありたい姿を明確にできている」「これからは課題解決型経営から一歩進めて課題創造型としていくことが大事だ」「理念浸透経営とお客様の深い理解に基づいた真の顧客第一主義が経営の重要なポイント」「この認証に実際に取り組むと劇的に経営レベルが向上する。普及に努めたい」等の発言がありました。

なお、認証式は12月14日(金)帝国ホテルにて開催します(概要は次ページ)。

<経営デザイン認証制度の概要> 詳細 <http://www.jqac.com/management-design/index.html> 参照

上位認証	ランクアップ認証	 経営デザイン認証 2018-2020年度 ランクアップ認証	「ありたい姿」の達成に結びつく成果の指標、目標が見える化され、実践していると認められた企業を認証します。
認証	スタートアップ認証	 経営デザイン認証 2018-2020年度 スタートアップ認証	「ありたい姿」「現在の環境認識」「変革課題」を組織として見える化できていると認められた企業を認証します。

#### <経営デザイン認証委員会>

共同委員長	アサヒグループホールディングス	代表取締役会長	泉谷直木氏
共同委員長	ANAホールディングス	代表取締役社長	片野坂真哉氏
委員	キヤノンマーケティングジャパン	代表取締役社長	坂田正弘氏
委員	こうほうえん	理事長	廣江研氏
委員	第一生命保険	代表取締役会長	渡邊光一郎氏
委員	三菱UFJリサーチ&コンサルティング	代表取締役社長	村林聡氏


**【お問い合わせ先】 (公財) 日本生産性本部 <経営品質協議会サイト <http://www.jqac.com/>>**  
内容について: 経営品質協議会 塩見・橋本/Tel: 03-3511-4017 / e-mail: jqa-info@jpc-net.jp  
取材について: 広報担当 渡邊(裕)・加藤(玲)/Tel: 03-5511-2030 / e-mail: yuko.watanabe@jpc-net.jp

<第1回経営デザイン認証組織> 9組織

上位認証(ランクアップ認証) 8組織(組織名 50 音順)

組織名	所在地・業種・ 創業・売上・社員数	強み
 株式会社アイ・ステージ	愛知県 損害保険代理店 1998・1.6億・16	「何があっても組織でお客様をお守りする」という風土
 株式会社エイコー	大阪府・東京都 事務用機械器具卸 1974・116億・386	多数のビジネスパートナー(取引メーカー)との信頼関係、お客様のビジネスに貢献する風土の醸成がもたらす事業拡張
 株式会社セキュリティサイクル研究所	東京都・新潟県 倉庫・文書管理 1996・6.1億・48	時代を先取りした文書管理ビジネスで付加価値向上、ビジネスパートナーとの協業でサービス品質とブランドの向上を目指す
 社会福祉法人千鳥福祉会	島根県 知的障害者福祉 1990・6.2億・129	「あなただけの生き方を支援し続けます」全職員が掲げた理念を経営実践で具現化。ハブディキャップがある方はもとより支える人、地域の幸せを目指す
 株式会社特発三協製作所	兵庫県 金属製スプリング製造 1955・6.9億・50	試作から量産までの一貫体制を特長とする薄板ばねメーカー。社員の人間性向上を重視した独自の取組みに注力
 ネットトヨタ富山株式会社	富山県 自動車小売 1968・144億・274	空間演出等、新しいディーラーコンセプトによる競争優位性とチームによる話し合い重視、働く人の健康を優先した水性塗料による板金塗装の完全実施
 楽天コミュニケーションズ株式会社	東京都 電気通信 2000・374億・205	バイリンガル化された体制で世界各国から最先端の技術を導入し、業界初のようなサービスをスピーディーにお客様にお届けしてきた実績と組織能力
 株式会社流機エンジニアリンク	東京都 化学機械・装置製造 1977・38億・106	トンネ工事用集塵機でシェア7割。ニーズに応える何とかする力、在庫管理システムとCS調査の考察でさらなる飛躍を目指す

認証(スタートアップ認証) 1組織

組織名	所在地・業種・ 創業・売上・社員数	強み
 株式会社ファブエース	神奈川県 金属加工機械卸売業 1988・25.8億・19	シートメタルマシンのマルチベンダー。ニーズに合った商品ラインアップと営業社員のロイヤリティで培った顧客との親密な関係性で「日本の優れたファブアプリケーションパートナー」を目指す

<第1回 経営デザイン認証式>

1. 日 時:2018年12月14日(金)10:15-11:00 (於 帝国ホテル本館3階扇の間(千代田区内幸町1-1-1))
2. 内 容:挨拶(経営品質協議会代表、経営デザイン認証委員会共同委員長、認証組織代表者)、認証状授与

<主なご出席者(予定)>

認証組織代表者 楽天コミュニケーションズ 平井 康文 代表取締役会長兼社長 他  
 経営品質協議会代表 森田 富治郎 氏(第一生命保険特別顧問)  
 経営デザイン認証委員会共同委員長、経営品質協議会副代表 片野坂 真哉 氏(ANAホールディングス社長)  
 経営デザイン認証委員会委員、経営品質協議会幹事 坂田 正弘 氏(キャンオンマーケティングジャパン社長)、  
 廣江 研 氏(こうほうえん理事長)、村林 聡 氏(三菱UFJリサーチ&コンサルティング社長)

## <経営デザイン認証 主な申請動機>

申請動機	内容
経営・事業の承継	次世代経営者として、創業の理念を振り返り、まとめた「これからの経営設計図」の認証を受けることで、社内に浸透させて話を進めていきたい
付加価値、生産性の向上	今後の経営の「ありたい姿」は漠然と考えているだけで、実際にやっていることとギャップがあったので今一度見直して、全社共通の考え方として実践できるものとして作り直したい

## <経営デザイン認証 申請動機別の取り組み・期待効果>

申請動機	取り組み・期待効果
経営・事業の承継	生い立ちを振り返ることで、前社長が苦勞していたこと、上手に経営していたことを認識し、既に作成の中期経営計画よりかなり整理したものができた。今後はこの経営設計図を責任をもって実行する。
付加価値、生産性の向上	出来上がったこれからの経営設計図を早速、小冊子にして、社員、家族、関係先に配布して共有した。
経営改善、革新のアイデアの獲得	日本経営品質賞挑戦に向けて、社員の実感と社外への宣言という2つの目的で経営デザインに取り組み、ビジョンを見据えた戦略遂行、実践ステップについて気付きを得た。

## <第1回 経営デザイン認証 応募および審査の概況>

### 1. 審査（認証）

日本経営品質賞審査員経験者から構成される審査チームが、書類審査を行い、申請組織代表者へのインタビューによる審査を実施。審査終了後書面にて強みと実行計画へのアドバイスからなる「レポート」を提供。

#### （1）審査スケジュール

- ①申請書提出（8月31日（金）） ※作成支援として開催の「経営デザイン研修」参加組織 12組織  
申請数 9組織（ランクアップ認証8、スタートアップ認証1）
- ②審査（9月14日、10月9日、10月12日）於 日本生産性本部（東京都千代田区）  
申請組織トップに対し、2～3時間インタビューを実施
- ③認証決定 経営デザイン認証委員会（10月31日） 於 日本工業倶楽部（東京都千代田区）

#### （2）認証区分

- ①スタートアップ認証 「これからの経営設計図」（A3 1枚）  
1）ありたい姿（目標と達成時期）、2）現在の環境認識（競争関係、顧客・市場、独自性）、3）実現にむけた変革課題の3項目を組織的に明確にされているのか評価。自組織の人たちが合意・納得している状況をトップインタビューで確認し、自社の経営設計図の精度を高めるアドバイスを得る。
- ②ランクアップ認証 「これからの経営設計図」（A4 10枚およびA3 1枚）  
上記3項目を鮮明にするとともに、ありたい姿の達成に結びつく①業績、②社員満足、③顧客満足の3つの成果や指標・目標が明確にされているのかを評価する。「ありたい姿」に向けたアクションプランをトップインタビューで確認し、自社の経営設計図をどのように具体的に進めることができるのかアドバイスを得る。

以上